

伊達市高子駅北地区CCAC構想

誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくりを目指して



新たな地方創生モデルとして
伊達市から日本全国へ

CCAC構想

Continuing Care Retirement Community

Continuing Care Active Community

全世代・全員活躍のコミュニティによる世代循環型のまちづくり

年齢や職業、障がいの有無や性差に関係なく誰もが住みたくなるまちで、自分らしく暮らせるまちづくり

1 高子駅北地区C C A C構想

伊達市版CCRC構想では、全体コンセプトを「**地域が家族になるまちづくり**」として定義しています。

これは、健康な時から、仕事や社会参加を通じて自己実現と地域の活性化が両立できる生活を提供し、地域が家族としての役割をもって活躍できるまちを意味します。

高子駅北地区では上記構想の拠点として、「**年齢や職業、障がいの有無や性差に関係なく誰もが住みたくなる、自分らしく暮らせるまちづくり**」を目指すこととし、**全世代・全員活躍**という意味から**CCAC構想**として定義しました。

新たな地方創生モデルとして伊達市から日本全国へ

CCAC構想

Continuing Care Retirement Community

Continuing Care Active Community

高子駅北地区CCACの実現に向けて、自然豊かな高子地域の資源等を活用し「**農業**」・「**福祉**」・「**健幸**」を基軸とした**多世代交流**を進め、「**人・もの・産業**」をつなぐことで、**新しい価値**を育み、**全世代・全員活躍のコミュニティ**による**世代循環型のまちづくり**を目指します。



CCAC交流により「人・もの・産業」がつながるイメージ

1-2 高子駅北地区CCAC構想・全体概念

【伊達市版CCRC構想 全体コンセプト】

地域が家族となるまちづくり

上記構想の拠点

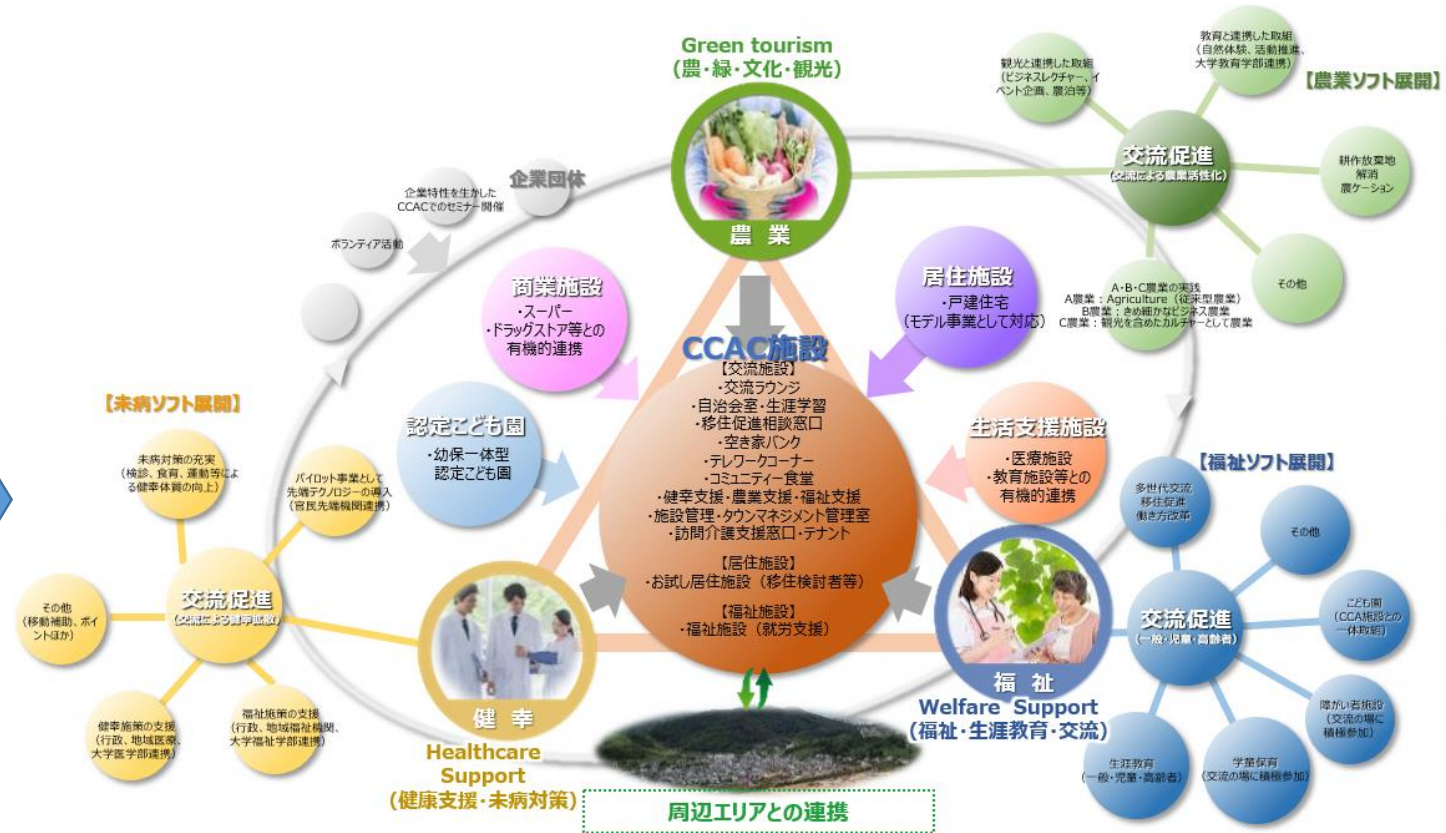
【高子駅北地区】 高子駅北地区CCAC構想

全世代・全員活躍 世代循環型のまち

- 高子駅北地区CCAC構想の実現に向けては、「農業」「福祉」「健幸」を基軸とした多世代交流を進めることとしており、各エリアの資源・人材等との連携が必要不可欠
- さらには、アップデート可能な先進的技術や仕組みを導入したまちづくり（Up DATE City）との連携により、伊達市全域まちづくりネットワークの拠点を構築



福祉施設・こども園連携型CCAC × UDCによるまちづくり全体イメージ
誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり



- スタートアップとして、先行して整備する福祉施設等との連携による農福連携に着目した交流を進めるとともに、各エリアの進捗状況を踏まえて、健幸を含めた全体的な事業を展開

2 C C A C 交流施設を拠点とする「農業」「福祉」「健幸」を基軸とした交流プログラム

【「農業」「福祉」「健幸」を基軸とした交流プログラム】 ※（ス）：スタートアップ事業として取り組む事業



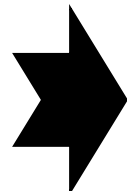
農 業



福 祉



健 幸



【ユニバーサル農園での農業体験】

- ・（ス） 周辺エリアの耕作放棄地を活用し、果樹オーナー制の導入による農業体験
- ・（ス） イベント・ワーケーションを通じた農業体験（多世代交流・移住促進・観光客の誘致・食育）
- ・ 簡易の菜園及び簡易水耕栽培ユニットハウス等を設け、高齢者、児童等の農業をテーマとした多世代交流

【スマート農業】

- ・ 最先端のITの活用による農業生産者とユーザーの直接連携、販促ルートの開拓等
- ・ IT等の活用による収穫繁忙期等における労働力確保
- ・（ス） CCAC広場を利用した地産品のマルシェ・Nightマルシェ

【6次化農業】

- ・ 伊達市ならではの農産品等の開発
- ・ 観光開発等と組み合わせた新たな農業への取り組み啓蒙・喚起
- ・ 全国の6次農業の実践等・セミナーの紹介

【農福連携支援】

- ・（ス） 一般就労が困難な障がい者等の就労機会の提供（雇用創出）及び生産活動の機会創出
- ・（ス） 福祉施設や周辺エリアの県立だて支援学校等の連携による農福連携の取り組み

【福祉交流等】

- ・ 認知症の人が“普通の日常”を送れる環境づくり「徘徊を止めないでウォーキングできる環境」
- ・（ス） 屋外清掃活動、障がい者が地域住民とふれあいながら就労技能等（雇用創出）、社会に受け入れやすい環境づくり
- ・（ス） 障がい者、高齢者、子どもたちが分け隔てなく交流できる集い（住民参加型の月1回の実行委員会）
- ・ 介護福祉、生涯学習、救命講習
- ・（ス） 就労支援事業者と連携した商品販売

【健康支援・未病対策】

- ・ 認定こども園施設等での食育授業の推進
- ・ 高子沼を活用した健康ウォークなどの運動習慣化や食事習慣の改善プログラム、ヘルスチェック認知・診断・改善
- ・ 地域包括支援センターとの連携による講座の開催
- ・ UDC（ウェルネス）と連携した健幸・未病対策

【移住定住・関係人口創出拠点】

- ・ 県外学生等との連携によるハロハロ（＝ごちゃまぜ）マーケットや伊達のフルーツ草木染め、周辺施設との連携によるインターン受け入れ
- ・ お試し居住、移住体験プログラム（こども園でのお試し預かり保育等）、ふるさとテレワーク・ワーケーション、移住支援相談センター（住宅斡旋）

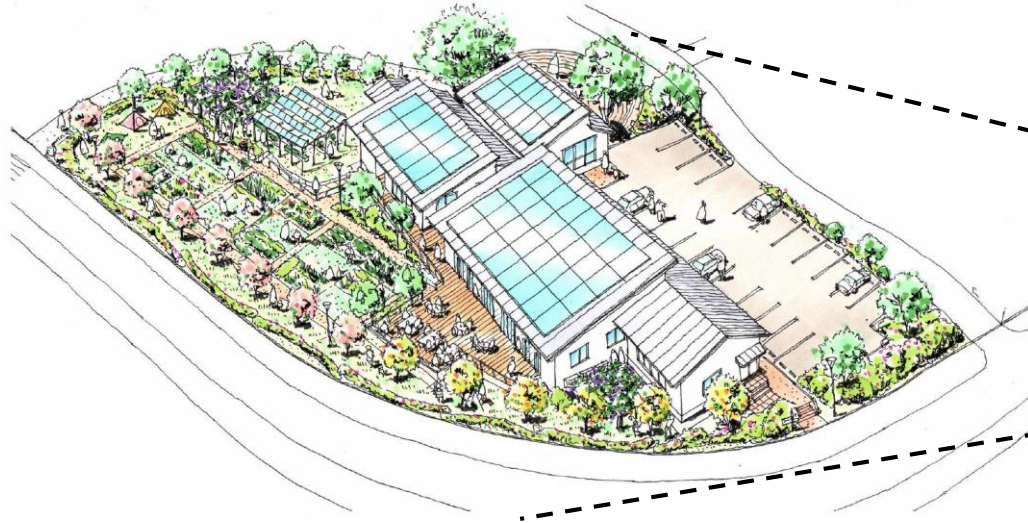
【デジタル田園都市等】

- ・ デジタル回覧板、オンラインによる健康等相談など

農福連携事業を推進するため、身近で農業に参画できるユニバーサル農園を開設。

※ユニバーサル農園は、子ども、学生、高齢者、障がい者などの多世代・多属性の者が利用できる体験農園。

【CCAC交流施設とユニバーサル農園のイメージ】



CCAC施設を拠点として周辺の未活用地の利用と活性化

多世代・多属性との多世代活動による

「WELL-BEING」※の提供が可能

※幸福で肉体的、精神的、社会的すべてにおいて満たされた状態



農業

ユニバーサル農園

新規就農者 育成・支援

農業指導

耕作放棄地の斡旋

多世代交流

農業イベント

ワークショップを通じた交流・食育

移住促進

ワーケーションを通じた交流

観光客の誘致

農福連携推進

障がい者等の雇用

サービス管理者への農業指導

営農継続支援

技術指導

労働力提供（マッチング）

農産物の加工販売

収穫物の加工販売

6次化製品の開発

農業体験

農とのふれあい

予防・リハビリ



福祉

他拠点との連携



障がい者等の自立支援



新たな就労の場の確保



付加価値の向上



労働力の確保



健康

健康の見える化



学びを促す効果
（農業体験の場）

社会参加を促す効果
（職業訓練・協同体験の場）

癒しを提供する効果
（精神的健康の確保）

予防・リハビリの効果
（生きがいづくり）

CCAC交流施設とユニバーサル農園での農業で障がい者が活躍することを通じて、

自信や生きがいを持って社会参画を実現する。

さらには、子ども・学生・高齢者など誰もが農業の楽しさや多彩な効果を楽しむことにより、

全世代健康による地域共生社会を目指す。

農業体験イベントカレンダー

[illegible]

CCAC交流施設

CCAC施設の中心機能として他施設との連携をはかり、多世代交流や活動を育む拠点施設

- ・交流ラウンジ
- ・自治会室・生涯学習
- ・移住支援相談センター
- ・空き家バンク
- ・テレワークコーナー
- ・コミュニティー食堂
- ・農業支援・福祉支援・健幸支援
- ・施設管理・タウンマネジメント管理室
- ・訪問介護支援窓口などのテナント
- ・共用トイレ・シャワー室 など

【交流施設】

- ・木造平屋で100坪以内を想定

【公共・公益機能】

- ・多世代交流
- ・地域自治組織や自治会室
- ・生涯学習
- ・移住支援相談センター
- ・空き家バンク相談
- ・テレワークコーナー
- ・コワーキングスペース
- ・農業支援
- ・福祉支援
- ・健幸支援

【民間機能】

- ・テナントなど



交流ラウンジイメージ写真



オープンテラスイメージ写真



イベント広場イメージ写真

CCACお試し居住施設 自然の恵みを活かした生業・ 生きがいづくり

- ・田舎暮らしを希望する都市
住民等に対し農園を提供し、
緑の中でのゆとりある暮らしを提案

【お試し居住施設】

- ・木造平屋で20坪程度を想定

